

海外安全対策情報

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 警察当局が発表した2018年度第3四半期（10月～12月）の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪件数は44,305件であり、前年度の第3四半期と比較して6.6%の増となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

殺人	125件（前年比19.9%減）
強盗	394件（同22.0%減）
強姦	162件（同1.9%増）
未成年への性的暴行	423件（同17.9%減）
麻薬関係	205件（同6.2%増）
暴行	14,222件（同2.5%増）
窃盗	14,844件（同12.4%増）
恐喝	5,599件（同8.8%増）
詐欺	4,395件（同7.6%増）
器物破損	2,747件（同6.0%増）
傷害	849件（同4.2%減）
不法侵入	340件（同43.5%増）

第2四半期の報告に引き続き、全般的に強盗事件に関する報道が増加しています。また、今回の統計結果によると不法侵入が**前年同期比43.5%増**という結果となり、邦人が居住するコンパウンド等へも不法侵入から窃盗を許してしまったケースが複数報告されています。在留邦人の皆様におかれましては、就寝時の戸締まり確認はもとより、鍵や窓の点検を定期的の実施してください。また、侵入盗のターゲットはPC、スマートフォン等の電子機器であることが圧倒的に多く、長期不在時の電子機器の管理を改めて検討してください。最近、コンパウンドの上層階へ侵入されるケースも散見されますので、外部から侵入可能な上層階へ居住されている方は、防犯設備（バグラー等）の設置を推奨します。防犯の心構えとして外務省ホームページの『ガーナ 安全の手引き』を参考いただき、未然防止に努めてください。

(2) 一般犯罪（邦人被害）

ア グレーターアクラ州アクラ市において、邦人が居住するコンパウンドへ侵入窃盗事案が報告されています。犯人は内廊下側にある施錠された窓を上下にスライドさせることで開け、リビングへ侵入、現金及びPCを盗み逃走。また、同コンパウンド内の他3世帯へも同様の手口で侵入しております。

イ グレーターアクラ州アクラ市において、長期休暇で不在中の邦人宅へ侵入窃盗事案が報告されています。犯人はバグラー（鉄柵）が設置された窓を破壊し侵入、電子機器及びカメラ等を盗み逃走。

ウ グレーターアクラ州アクラ市において、邦人旅行者が滞在するホテルへ侵入窃盗事案が報告されています。犯人は邦人旅行者が外出したタイミングをはかり室内へ侵入し現金を盗み逃走。

(3) 凶悪犯罪（外国人被害）

ア アクラ市コクロビテにおいて、外国人学生旅行者のレイプ被害が報告されています。

2. テロ・爆弾事件発生状況

管轄内における当該事件の発生は確認されていません。

3. 誘拐・脅迫事件発生状況

管轄内における現地人の誘拐事件は、多数報道されています。

4. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり特段の変化は見られません。

5. 日本企業の安全に係わる諸問題

当国において日系企業が脅迫、破壊行為等の被害を受けた報告はありません。

以上